

## 和歌山病院での実習を終えて



島 佳弘

呼吸器内科の臨床実習のうち二日間を和歌山病院で実習させていただきました。院長先生と副院長先生に講義していただき、自分で勉強するだけでは得られないことをたくさん教えていただきました。

駿田副院長には結核の講義をしていただきました。今までは結核は空気感染とそれ以上は何も考えずに済ませていましたが、どのようにして感染していくかを奥深く考えてとらえることで、結核の感染経路を深く理解することができました。それを理解することで、感染対策をどのようにするか、またマスクはなぜ N95 マスクやサージカルマスクを使うのかを根本から理解できました。

南方院長には胸部レントゲンのレクチャーを受けました。胸部レントゲンの基礎の基礎から丁寧に指導していただきました。普段のポリクリでは漫然と読んでいた胸部レントゲンを再度どのようにみるか考えるきっかけになりました。覚えることに重きをおくのではなく、しっかりと考え、分析することが重要であると教わりました。

二日間の短い実習でしたが、多くのことを学ぶことができました。これから医師になっていくにあたり、考え分析することができるようになるよう、努力したいと思います。

最後になりましたが、大変お忙しい中、講義をしてくださった南方院長、駿田副院長、和歌山病院の方々、本当にありがとうございました。